

経営比較分析表（令和2年度決算）

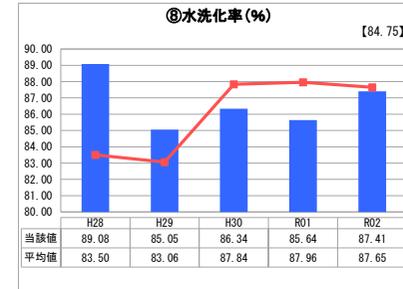
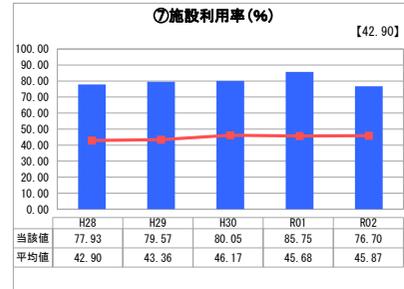
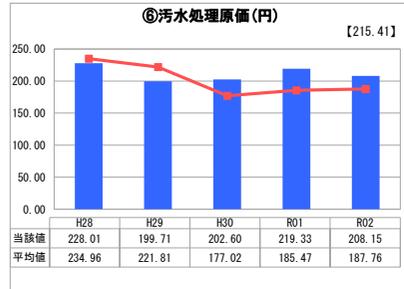
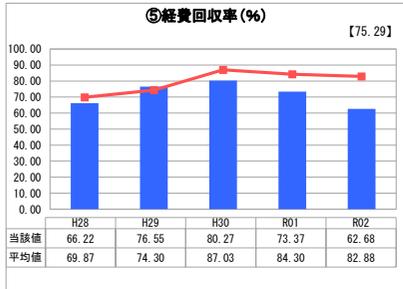
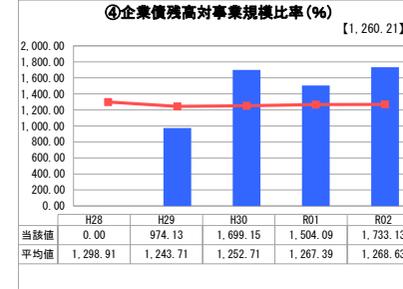
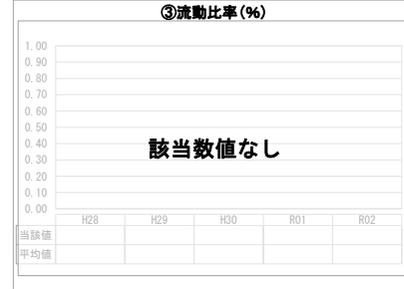
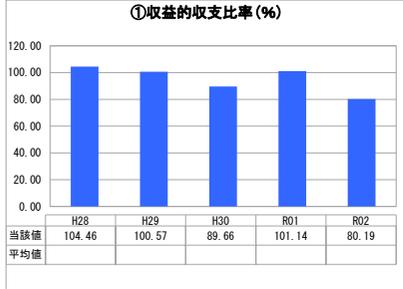
群馬県 みなかみ町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	特定環境保全公共下水道	D1	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	該当数値なし	10.39	46.65	2,690

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
18,282	781.08	23.41
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
1,882	1.43	1,316.08

グラフ凡例
■ 当該団体値(当該値)
— 類似団体平均値(平均値)
【】 令和2年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

収益的収支比率及び経費回収率は悪化傾向にあるため、使用料収入の確保や施設維持管理等の経費削減が重要と考える。

企業債残高対事業規模比率については前年より上昇している。今後も施設・設備の更新や改修を計画的に行い、企業債の有効活用を図っていく。

経費回収率は全国平均及び類似団体よりも低く減少傾向にあるため、使用料収入の確保及びコスト削減に努めたい。

施設利用率は横ばい状態で類似団体よりも高水準にあり、現状維持に努めたい。また状況に応じ、増設等の検討・対応を行いたい。

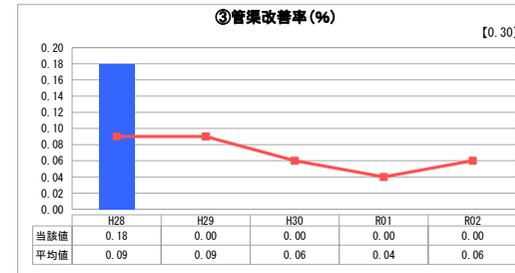
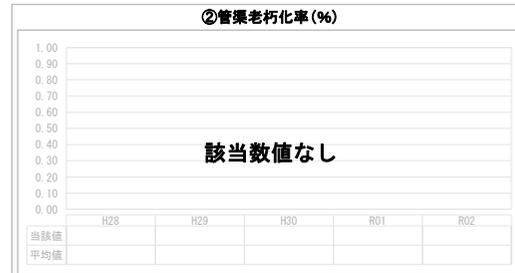
汚水処理原価は横ばい状態にあるが類似団体よりも原価が高い状態にあるため、一層のコスト削減に努めたい。

水洗化率は上昇傾向にあるが、類似団体よりも低い水準にあるため、取り組みの強化に努めたい。

2. 老朽化の状況について

供用開始後30年以上経過した施設があり、老朽化が進んできている。各施設の維持管理を適正に行いながら計画的な改修・更新を行う必要があるため、ストックマネジメント計画を策定する予定である。

2. 老朽化の状況



全体総括

人口減少による過疎化の進行や節水意識の向上等により使用料収入の確保が厳しい状況となっているが、利根川源流域の水質保全や生活環境の維持向上のため、当町の下水道事業は重要な役割を担っている。

下水道事業の健全な経営には、使用料収入の確保、未接続の解消、老朽化施設の更新・改修等課題が多いため、経営戦略やストックマネジメント計画をふまえ、計画的な事業実施をしていきたい。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。